

「前方の信号に気をとられ、気付くのが遅れた」

男性はねる 意識不明の重体

2014/08/23

22日午後10時半頃、熊本県の県道で道路を横断していた男性（55）が乗用車にはねられ意識不明の重体です。警察によりまずと現場は片側一車線の直線道路で、乗用車の消防士長は、「前方の信号に気をとられ、男性に気づくのが遅れた」と話しています。

交差点、赤信号、「信号を見落とした」

10人が重軽傷

2014年08月23日（土）

22日午前10時40分ごろ、長野県の国道交差点で、福祉バスが無職の男性（79）の軽ワゴン車に衝突した。無職の男性は胸を強く打ち、助手席に乗っていた妻（76）も肋骨を折るなどしてともに重傷。警察は、バスを運転していた男性容疑者（66）を自動車運転処罰法違反（過失傷害）の疑いで逮捕した。同署によると、福祉バスの側の信号が赤だったとみられ、同容疑者は調べに「信号を見落とした」と供述しているという。

バック時は 降りて確認 乗っても確認

<防衛運転（防衛3則）>

- ①自分から、事故は起こさない
- ②他人に、事故を起こさせない
- ③事故に巻き込まれない

2時間ごとに、15分休憩！

荷台からの転落に注意！

交差点 「右左確認／よ～し！」

トラックUターン、後方からのバイクの男性重体

2014年8月24日（日）13時44分

24日午前7時40分ごろ、神奈川県各市道で、Uターン中のトラックと後方から直進してきたバイクが衝突し、バイクを運転していた同市の男性（22）が頭を強く打って意識不明の重体となった。警察は過失運転致傷の現行犯でトラックを運転していた会社員の男性容疑者（43）を逮捕した。「間違いない」と容疑を認めているという。

道路に油流出 トレーラー運転手から事情聴く

車、バイク、スリップ事故 30件超える

2014年8月23日（土）22時22分

大阪と和歌山両府県で23日早朝、国道や高速道路などに油状の液体が流出しているのが見つかり、車やバイクがスリップする交通事故が相次いだ。事故は30件を超え、少なくとも男女16人が軽傷を負った。流出は30キロ以上続いた。警察がこの日午前、食品加工会社でコンテナから食用油が漏れている大型トレーラーを発見。県警は自動車運転処罰法違反（過失傷害）容疑での立件を視野に、40代の男性運転手から事情を聴いている。バイクや自転車が転倒したり、複数の車が絡んだりするスリップ事故が計31件続発した。コンテナには約21トンの食用油を積んでいたが、約5トンが流出した可能性が高いという。

交差点、緊急走行の覆面パトカー衝突事故

2014年8月24日（日）9時36分

24日午前3時25分頃、三重県の県道交差点で、県警機動捜査隊の男性警部（52）が運転する覆面パトカーと、調理師男性（42）運転の軽乗用車が衝突した。この事故で、軽乗用車の男性が顔などに軽傷を負った。男性警部ら覆面パトカーの2人にけがはなかった。警察の発表によると、覆面パトカーは窃盗事件の発生を受けて県道を赤色灯とサイレンを鳴らして緊急走行し、赤信号の交差点に進入。左側から青信号で交差点に入ってきた軽乗用車と衝突。